

日ASEAN首脳会議議長声明骨子

- 長年にわたる日本とASEANの友好協力関係を評価し、戦略的パートナーシップの関係へと成熟したことを確認。「日ASEAN友好協力ビジョンステートメント」及び「改定版ビジョンステートメント実施計画」の着実な進展に満足 of 意を表明。(パラグラフ2, 3)
- 平和安全法制を含め、国際協調主義に基づく「積極的平和主義」の下、地域・国際社会の平和、安定及び繁栄を確保するために一層積極的に貢献していくとの日本の意図を歓迎。(パラグラフ4)
- 朝鮮半島における緊張の高まりに対する重大な懸念を改めて表明し、これまでの核実験及び弾道ミサイルの発射に加え、9月3日に北朝鮮が実施した核実験を非難。北朝鮮に対して、全ての関連する国連安保理決議の義務を完全かつ即時に遵守するよう強く求めた。北朝鮮側の具体的な行動が非核化に向けた真剣な対話に戻るための重要な措置となる。日本は、北朝鮮との対話のための対話を求めるべきではなく、北朝鮮が核・ミサイル計画の廃棄を約束し、対話を求めてくるよう、圧力を最大限まで高めるべきと主張。平和的な方法による、完全、検証可能、かつ、不可逆的な朝鮮半島の非核化への支持を改めて表明。ASEAN首脳は、朝鮮半島の平和と安定への貢献に際し、建設的な役割を果たす用意があることを改めて表明。拉致問題の即時解決を含む、人道上の懸念に対処することの重要性を強調。(パラグラフ5)
- 国連海洋法条約を含む国際法に基づく、地域における自由で開かれたシーレーンの維持・促進等を通じた海洋安全保障と海上安全の重要性を強調。ASEANは、「自由で開かれたインド太平洋戦略」を通じたものを含む開発と域内協力への日本の建設的な貢献に留意。能力構築支援や共同訓練、海洋状況把握(MDA)を含む情報共有といった海洋法執行機関間の協力の強化の重要性に留意。(パラグラフ6)
- 南シナ海に関連するいくつかの事項への懸念を議論するとともに、ASEANと中国の関係における前向きな進展に留意。南シナ海行動規範(COC)の枠組みの採択に勇気づけられ、関係国に実質的で効果的なCOCの可能な限り早期の策定を強く求めた。「第20回中ASEAN首脳会議」におけるCOCの実質的な交渉開始の発表を歓迎。(パラグラフ7)
- 南シナ海における平和、安全、安定、海洋安全保障、海上安全、法に基づく秩序、航行及び上空飛行の自由を維持・促進することの重要性を再確認。こうした観点から、相互信頼の強化の必要性を再確認するとともに、「南シナ海行動宣言(DOC)」において言及された事項を含む、南シナ海における現状を更に複雑化し、緊張を高め得る、クレイマント国やその他の国による非軍事化及び全ての活動の自製の重要性を強調。普遍的に認識された国際法の原則及び国連海洋法条約に従い、紛争の平和的解決を追求する必要性を強調。(パラグラフ8)

- テロ及び暴力過激主義対策に向けた取組への日本の支援を歓迎。テロ対策措置を強化すべく、日ASEANテロ対策対話を通じて、引き続き協力を深化させることを再確認。(パラグラフ10)
- 「日ASEAN戦略的経済協力10年ロードマップ」の様々な分野における進捗を歓迎。「産業人材育成協力イニシアティブ」の有用性で一致、「日ASEAN女性エンパワーメントファンド」等のイニシアティブが女性の社会進出に貢献していることを確認。「日ASEANイノベーション・ネットワーク」を通じ、包摂的かつイノベーション主導の成長を実現するため、日ASEANの協力の重要性に留意。日ASEAN特許庁長官会合を通じた知財協力の進展を賞賛。(パラグラフ16)
- 日本のASEAN経済大臣ロードショーの成功を歓迎。日ASEAN包括的経済連携協定(AJCEP)改正議定書の交渉終結を歓迎するとともに、2018年早期の署名を期待。東アジア地域包括的経済連携(RCEP)がグローバルな貿易と成長を促進する潜在性を有しているとの観点から、交渉を妥結させるための強いコミットメントを再確認。(パラグラフ17, 18, 19)
- 日本アセアンセンターが貿易、投資、観光の促進並びに文化的意識及びASEANに対する意識の向上に重要な役割を果たしていることを賞賛。ASEAN及び東アジアの統合支援に対する10年間で1億米ドルのコミットメントを含め、東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)及びERIAに対する日本の貢献に感謝。(パラグラフ20)
- ODA及び日ASEAN統合基金(JAIF)を通じたASEAN共同体構築に対する日本の支援に感謝。この観点から、「ASEAN連結性マスタープラン(MPAC)2025」に対する日本の支援を評価。ASEAN首脳は、「質の高いインフラパートナーシップ」、「質の高いインフラ輸出拡大イニシアティブ」及び「質の高いインフラ投資の推進のためのG7伊勢志摩原則」等の日本のイニシアティブを実施しているアジア開発銀行(ADB)等と日本が協力していることを歓迎し、質の高いインフラ投資の重要性を改めて表明。(パラグラフ21)
- 「日メコン連結性イニシアティブ」及び「メコン産業開発ビジョン」作業計画立ち上げ以降、様々な協力案件の進展を評価。省エネルギー協力を歓迎し、質の高いエネルギーインフラの重要性を強調。「日ASEAN環境協力イニシアティブ」を歓迎。日本が提唱した「アジア健康構想」を歓迎するとともに、保健関係者に対し、更に議論するよう指示。(パラグラフ24, 25, 27, 32)
- 日ASEAN技術協力協定の可能な限り早期の締結への期待の意を表明。(パラグラフ36)